



国民春闘共闘

第1号

2014年11月21日

国民春闘共闘委員会

〒113-8462 東京都文京区湯島2-4-4 全労連会館
☎ 03-5842-5621 FAX 03-5842-5622

2014年度年末一時金・第1回集計

平均 68 万円 2.14 ヶ月

国民春闘共闘委員会（全労連、純中立労組懇、地方共闘などで構成）は19日、2014年の年末一時金第1回目の集計をおこない、20単産・部会から報告が寄せられました。

年末一時金第1回集計の結果は以下のとおりです。

<回答状況>

	2014年	2013年（同期）
登録組合数	761	779
回答組合数	327（43.0%）	338（43.4%）
うち上積み獲得	54（16.5%）	50（14.8%）
うち妥結組合数	89（27.2%）	92（27.2%）

<回答内容>（月数および金額）

集計方法&対象		2014年	2013年（同期）	（前年比）
単純平均	月数	2.14	2.04	+0.1
	額（円）	687,716	658,970	+28,746
加重平均	額（円）	679,622	684,210	-4,588
	組合員数（人）	98,016	106,239	

*額または月数のみの報告があるため、双方は連動しません。

<単純平均額で前年実績と比較可能な組合での回答状況>

	2014年	2013年
比較可能組合数	201	196
うち前年額以上	116（57.7%）	107（54.6%）
（前年超）	104	96
（同 額）	12	11

<前年実績と比較可能な組合での単純平均金額>

組合数	単純平均額（円）	前年実績	（前年比）
201	699,310	692,009	+7,301

＜集計結果の概要＞

回答引出し・妥結状況

2014年度の年末一時金の第1回集計には、登録761組合のうち20単産・部会327組合から回答の報告が寄せられました。回答引き出し率は43%となっています。なお、回答を引き出した327組合のうち約20%が春闘期や夏季闘争期に年間分として回答を得ています。

回答引き出し組合のうち16.5%にあたる54組合が、数次にわたる上積み回答を引き出しています。最高次数は化学一般労連の組合での5次回答となっています。4次回答（4組合）まではいずれも、春闘期・夏季闘争期でのものですが、この秋の交渉でもすでに3次回答を引き出している仲間も出てきています。

現時点で妥結した組合は89組合で、妥結率は27.2%となっています。回答引き出し、上積み獲得、妥結状況のいずれも、現時点では前年同期（2013年11月21日時点）とほぼ同水準となっています。

全体の回答内容

月数回答のあった319組合での単純平均月数（一組合あたりの平均）は2.14ヵ月で、前年同期（2.04ヵ月）を0.1ヵ月分上回っています。前年実績比ではプラス0.01ヵ月と、前年実績並みとなっています。

金額回答のあった210組合での単純平均額は687,716円で、前年同期を28,746円上回っています。加重平均額（組合員一人あたりの平均）は679,622円となっています。日本医労連や地方マスコミなどの中で比較的規模の大きなところで昨年より厳しい回答となっていることもあり、加重平均では前年同期比4,588円減となっています。

そうした中でも、前年同期19組合を上回る26組合が100万円以上の高額回答を引き出し、そのうち7組合は150万円以上の回答を引き出しています。

規模別に見ると、「29人以下」、「30～99人」、「100～299人」の小中規模組合が、単純平均月数で2ヵ月以上、単純平均額で全体平均以上と奮闘しています。

前年実績比較可能な組合での回答状況

同一組合での対比が可能な201組合での単純平均額は699,310円で、前年実績比7,301円増、引上げ率1.06%となっています。201組合のうち116組合（57.7%）が前年実績額以上の回答を引き出しており、前年同期（107組合・54.6%）を3.1ポイント上回っています。また、このうち104組合が前年実績額超の回答を引き出しています。

これらの組合を単産・部会別に見ると、比較可能な17単産・部会のうち、前年実績額からプラスが11単産・部会、マイナスが6単産・部会となっています。

まだ過半に満たない回答引き出し状況ですが、同一産別の中でも企業間で回答にばらつきが出ているという報告や経営側が抑制をはかるために0.001ヵ月単位での交渉を進めてきているとの報告も寄せられています。

統一闘争を軸に職場・地域から力を寄せあい、大幅な引き上げを求めて奮闘していきましょう。

パートやアルバイトなど非正規雇用で働く仲間の一時金

非正規雇用で働く仲間の一時金獲得は、別表の6単産の113組合で173件の成果を獲得しています。前年同期（2013年11月21日時点：89組合・90件）を大きく上回っています。

このうちパートやアルバイトなどを中心とした時給制で働く仲間の一時金獲得は、生協労連（60件）、日本に労連（55件）を中心に、6単産で121件となっています。月数報告のあった97件の単純平均は0.94ヵ月で、金額報告のあった32件の単純平均額は55,841円となっています。前年実績と比較可能な組合の単純平均月数を見ると85件の平均で0.909ヵ月と前年実績(0.903ヵ月)とほぼ同水準となっています。金額では25件平均で46,118円と前年実績比1,734円増となっています。

日給制で働く仲間の一時金獲得は、2単産・3件で単純平均額は108,500円となっています。

月給制（準職員・契約社員など）で働く仲間の一時金は4単産・39件で、月数で1.014ヵ月（29件平均）、金額で125,745円（15件平均）となっています。

また、生協労連、JMIU、全印総連からは再雇用・継続雇用で働く仲間の一時金獲得の報告が寄せられています。

<参考> 他団体の夏季一時金集計結果

- 連合の第1回回答集計 年末一時金（11/14公表）は以下のとおりです。

金額（円）

集計組合		加重平均		単純平均	
組合数	人数（万）	2014年	昨年実績	2014年	昨年実績
492	55.6	780,631	740,309	560,763	536,412

月数（ヵ月）

集計組合		加重平均		単純平均	
組合数	人数（万）	2014年	昨年実績	2014年	昨年実績
1,419	100.3	2.20	2.39	2.14	2.05

- 日本経団連の年末一時金妥結集計（大手企業＝11/13現在）は以下のとおりです。

集計対象	集計企業	加重平均		単純平均	
		金額	昨年実績	金額	昨年実績
大手企業	76社	893,538	844,717	766,491	728,233

※集計対象は東証一部上場、従業員500人以上の企業